

キャンプごっこ

最近、園庭ではキャンプをしている子どもたちがいます。木で火をおこしたり、マシュマロや魚を釣って焼いて食べたり、お米を炊いたりしています。本物の火を使って子ども達にキャンプごっこをしてもらいたいと思い、七輪を使って実際にやってみる事にしました。

火をおこしてみよう🔥



テレビでキャンプの番組を観たりょうたくん”火おこし”に興味津々。自分でもやってみたく木に穴をあけ棒を差し込みクルクル…でも、なかなか火は着かないみたい。そんな姿を見て、キャンプファイヤーしよう！とみんなが集まってきました。木の枝や木材を集めて焚火の完成！



バーベキューやりたい！

園庭に出ると毎日のようにキャンプごっこが続いている様子を見て、”みんなでバーベキューをしたらおもしろいかも！”と思い、七輪を用意してマシュマロを焼きました。じっくり火であぶるとトロトロのマシュマロに変身。みんなの顔もとろけていたよ♡



キャンプごっこはつづくよ…

キャンプの雰囲気を楽しもうと思いテントやハンモックも出して見ました。みんなでハンモックに揺られたり、テントの中でくつろいだり…これからもっとキャンプグッズを増やして楽しんでいきたいです。



キャンプごっこの後、話し合いの時間をもちました。“キャンプごっこをやってみてどうだった”と聞いてみると、「ハンモック楽しかった」「火が熱かった」と生き生きと話す子ども達。“次は何を焼いてみたい”と聞いてみると、「卵焼きたい」「お肉焼きたい」「魚焼いてみたい」など沢山出てきました☆キャンプのイメージが膨らんでいるようです。これからも子ども達の「やってみてみたい」を一緒に楽しんでいきたいと思ひます。これから子どもたちがキャンプごっこをどう展開していくのか楽しみです。また、マシュマロを焼くときに暑かったと話す子がいました。火の怖さも伝えながら、安全に火を扱える事が生きる力になる事を子ども達と一緒に学んでいきたいです。